

# 廃校活用事例集

令和 7 年 11 月 1 日  
掛川市 人事・総務部 資産経営課

## 目次

---

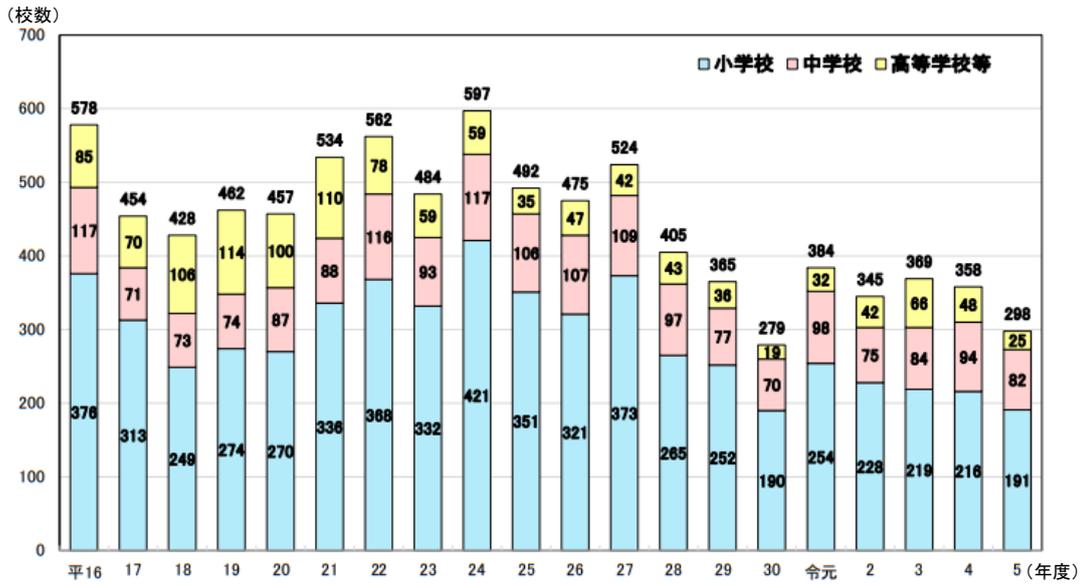
<b>1</b>	<b>廃校施設について</b> .....	<b>1</b>
<b>2</b>	<b>事例掲載の条件</b> .....	<b>1</b>
<b>3</b>	<b>掲載事例一覧</b> .....	<b>2</b>
1)	体験・学習・宿泊施設 .....	4
2)	オフィス・工場 .....	12
3)	住宅 .....	19
4)	子ども・子育て世帯向け施設 .....	23
5)	福祉施設 .....	25
6)	防災関連施設 .....	28
7)	文化施設 .....	30
8)	スポーツ施設 .....	34
9)	その他 .....	36

# 1 廃校施設について

文部科学省の調査によると、令和6年5月1日時点での廃校の数は7,612校で、そのうち活用されているものは5,661校(74.4%)、活用されていないものは1,951校(25.6%)である。

廃校数		8,850
施設が現存している廃校の数		7,612
	活用中	5,661 (74.4%)
	未活用	1,951 (25.6%)
	活用計画あり	235 (3.1%)
	活用計画なし	1,503 (19.7%)
	取り壊し予定	213 (2.8%)
現存施設なし		1,238

公立学校の年度別廃校発生数（平成16年度～令和5年度）



出典：R7.3.31 令和6年度 公立小中学校等における廃校施設の活用状況に関する調査

# 2 事例掲載の条件

- なるべく、日坂小学校と面積や立地条件に近い事例を掲載する。

## ▼日坂小学校の面積・立地条件

面積	【敷地面積】18,086㎡（建物敷地：4,030㎡、運動場：14,056㎡） 【建物面積】普通教室棟：1,633㎡、屋内運動場：692㎡
立地	バス路線が1線通っているが、最寄りの鉄道駅から約8.3kmであり、車でのアクセスが基本となる

- 静岡県内事例に限り、立地や面積にはこだわらず掲載している。また、高校や役場跡地等、小学校に限らず跡地活用の事例をまとめた。

### 3 掲載事例一覧

#### 1) 体験・学習・宿泊施設

① MUJI BASE OIKAWA	千葉県夷隅郡大多喜町・旧老川小学校
② HEGURI HUB	千葉県南房総市・旧平群小学校群
③ Glamping & Port 結	静岡県島田市・旧湯日小学校
④ 山村都市交流センターささま	静岡県島田市・旧笹間小学校
⑤ 遊んで泊まれる小学校 カタショー	静岡県牧之原市・旧片浜小学校
⑥ 青少年宿泊施設 やまびこ荘	静岡県賀茂郡西伊豆町・旧大沢里小学校
⑦ FOREST DOOR/ドローンキャンパス【兵庫の空】	兵庫県丹波市・旧神楽小学校
⑧ 分校 Stay haruhi (ステイハルヒ)	佐賀県嬉野市・旧吉田小学校春日分校

#### 2) オフィス・工場

① 学校蔵	新潟県佐渡市・旧西三川小学校
② しずおか海ぶどう LABO	静岡県沼津市・旧内浦小学校
③ AJIRO MUSUBI	静岡県熱海市・旧網代小学校
④ 土肥集学校	静岡県伊豆市・旧土肥小学校
⑤ 株式会社ナチュラルキッチン 出荷センター・営業所	静岡県伊豆市・旧大東小学校
⑥ 養父市6次産業化支援センター	兵庫県養父市・旧建屋小学校
⑦ THE 610 BASE	京都府福知山市・旧中六人部小学校
⑧ 大浜スイーツアカデミー	香川県三豊市詫間町・旧大浜小学校

#### 3) 住宅

① 松戸市市民交流会館	千葉県松戸市・旧新松戸北小学校
② 那須まちづくり広場	栃木県那須郡那須町・旧朝日小学校
③ 大田口テラス	高知県長岡郡大豊町・旧大田口小学校

#### 4) 子ども・子育て世帯向け施設

① 小堅コミュニティセンター、 地域のあそびば&まなびば こがたランド	山形県鶴岡市・旧小堅小学校
② あそべる廃校! ういこっちゃね。	三重県いなべ市・旧中里小学校

#### 5) 福祉施設

① デイサービス ももとせ学校	埼玉県秩父郡皆野町・旧金沢小学校
② みんなの学校いなしき	茨城県稲敷市・旧あずま南小学校
③ フリースクール 真岡	栃木県真岡市・旧東沼小学校

#### 6) 防災関連施設

① 浜松市防災学習センター	静岡県浜松市・旧北小学校
② KIBOTCHA (キボッチャ)	宮城県東松島市・旧野蒜小学校

#### 7) 文化・芸術振興施設

① ふじのくに地球環境史ミュージアム	静岡県静岡市・県立静岡南高校
② 南アルプスユネスコエコパークミュージアム	静岡県静岡市・旧井川小学校
③ 静岡県埋蔵文化財センター	静岡県静岡市・旧静岡県立庵原高等学校
④ 大月町長期滞在複合施設「COSA」	高知県幡多郡大月町・旧小才角小学校

## 8) スポーツ施設

- |   |                |                    |
|---|----------------|--------------------|
| ① | いいつなコネクト WEST  | 長野県上水内郡飯綱町・旧牟礼西小学校 |
| ② | 池田町立クライミングウォール | 福井県池田町・旧池田第三小学校    |

## 9) その他

- |   |                |               |
|---|----------------|---------------|
| ① | さくら咲く学校        | 静岡県掛川市・旧原泉小学校 |
| ② | 浜松市外国人学習支援センター | 静岡県浜松市・旧雄踏町役場 |

## 1) 体験・学習・宿泊施設

### ①MUJI BASE OIKAWA（千葉県夷隅郡大多喜町・旧老川小学校）

所在地	千葉県夷隅郡大多喜町小田代 524-1
アクセス	いすみ鉄道 上総中野駅から約 3.9km（バス停：老川から徒歩 5 分）
用途地域	用途無指定（都市計画区域外）
災害時等機能	指定緊急避難場所、指定避難所
施設情報	敷地面積：14,341 m <sup>2</sup> 校舎面積：約 1,961 m <sup>2</sup> （竣工：2000 年、RC 造・W 造）、体育館面積：約 476 m <sup>2</sup> （竣工：1973、S 造）
沿革	H25（2013）：閉校 H29（2017）：株式会社良品計画が運営開始 R5（2024）：MUJI BASE OIKAWA 開設
特徴	<p>●施設内容：コワーキングスペース、宿泊施設、店舗</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旧老川小学校校舎を改修し、コワーキングスペースや宿泊施設、店舗として活用している。体育館を多目的ホールとしているほか、図書館の蔵書を活用したライブラリー、音楽室、図工室、家庭科室、会議等、既存の教室をそのまま活かしている。ビジネス利用だけではなく、地域の寄合等でも利用することができ、会議室等は貸切可能となっている。</li> <li>・「地域密着研修プラン」があり、地域ならではの体験・学習ができるプログラム（養蜂体験、農業体験、郷土料理体験、クラフト体験、竹林整備体験、狩猟体験）が組まれている。</li> </ul>
運営	株式会社良品計画（管理） 運営コスト：事業者負担 契約期間：10 年（平成 29 年～）
参考	外房経済新聞：https://sotobo.keizai.biz/headline/504/



↑旧及川小学校校舎  
(MUJI BASE OIKAWA HP)



↑コワーキングスペース  
(MUJI BASE OIKAWA HP)



↑宿泊施設 (MUJI BASE OIKAWA HP)



↑店舗 (外房経済新聞)



↑会議室 (MUJI BASE OIKAWA HP)



↑多目的ホール  
(MUJI BASE OIKAWA HP)

## ②HEGURI HUB（千葉県南房総市・旧平群（へぐり）小学校群、旧平群保育所）

所在地	千葉県南房総市平久里中2 2 4-3
アクセス	JR 内房線岩井駅から約8 km 館山自動車道 鋸南富山インターから約6.5 km
用途地域	用途無指定
災害時等機能	—
施設情報	敷地面積：2,312 m <sup>2</sup> 延床面積：450.25 m <sup>2</sup> （RC造、1階）
沿革	H29（2017）：閉園（3月） H29（2017）：平群クラブハウス（サイクリストのハブ）として活用開始（11月） R3（2021）：HEGURI HUB オープン
特徴	<p>●施設内容：コワーキングスペース、ゲストハウス、キャンプサイト、サイクリスト向けスペース、飲食店等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コワーキングスペースやゲストハウス、ソロキャンプ用のキャンプサイトがある。</li> <li>・サイクリスト向けスペースとして、休憩スペースやシャワー、更衣室、空気入れ等の自転車用器具が準備されているほか、レンタサイクル（クロスバイクと E-bike）の貸し出しも行っている。</li> <li>・隣接する旧平群小学校跡地は、公園整備が予定されている。</li> </ul>
運営	株式会社南房コーポレーション 賃貸借料：523,200 円／年
参考	<a href="https://cocolococo.jp/32527">https://cocolococo.jp/32527</a>



↑コワーキングスペース（南房総市）



↑キャンプサイト（株式会社ココロマチ）



↑ゲストハウス（千葉県観光物産協会）



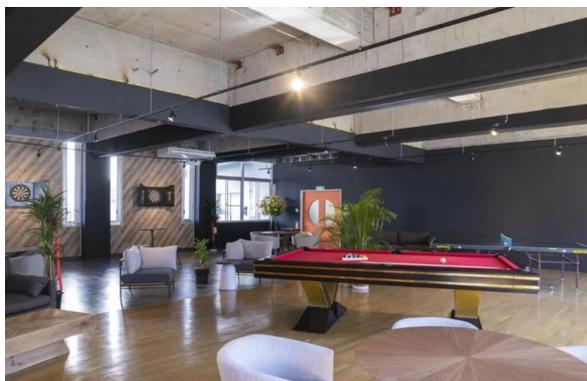
↑校舎（HEGURI HUB）

### ③Glamping & Port 結（静岡県島田市・旧湯日小学校）

所在地	静岡県島田市湯日 564
アクセス	新東名高速道路「島田金谷 IC」から約 10 km、島田駅から約 7.4km 富士山静岡空港から約 4.9km
用途地域	都市計画区域（非線引き）
災害時等機能	—
施設情報	敷地面積：13,143 m <sup>2</sup> 延床面積：2,522 m <sup>2</sup>
沿革	R2（2020）：閉校 R3（2021）：Glamping & Port 結オープン
特徴	<p>●施設内容：グランピング施設、ワークスペース等</p> <p>・グラウンドに 5 種類 21 棟のテントを設置し、校舎にはバスルームやプレイルーム、ワークスペースや会議室が整備されている。その他、工作体験等のアクティビティを行っている。</p>
運営	(株)アイワコネクト（有償貸与） 改修費用…総額約 4 億 600 万円（自治体負担：約 600 万円、事業者負担：約 3 億 7,600 万円、補助金額：2,400 万円）
参考	<a href="https://workmill.jp/jp/webzine/glamping-port-yui-20221003/">https://workmill.jp/jp/webzine/glamping-port-yui-20221003/</a>



↑グランピング施設 (WORKMILL)



↑プレイルーム (WORKMILL)



↑ワークスペース (WORKMILL)



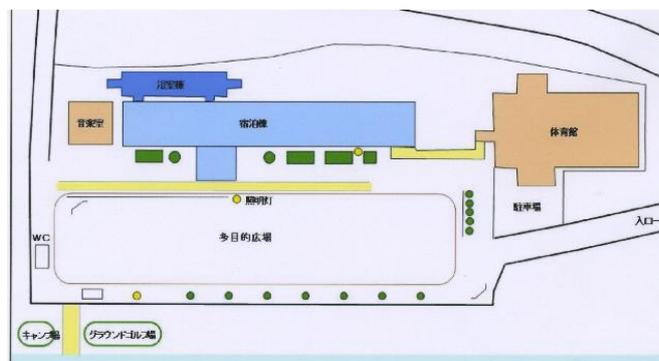
↑会議室 (WORKMILL)

#### ④山村都市交流センターささま（静岡県島田市・旧笹間小学校）

所在地	静岡県島田市川根町笹間上 394 番地
アクセス	大井川鉄道 地名駅から 9.5 km（新東名高速道路 島田金谷 IC から約 30km、国道 1 号バイパス 向谷 IC から約 30km）
用途地域	用途無指定（都市計画区域外）
災害時等機能	指定緊急避難場所、第一次指定避難所
施設情報	延床面積：1,629.54 m <sup>2</sup> （S40）（宿舍：1109.09（S40）、屋内運動場：448.03 m <sup>2</sup> （S47））
沿革	H18（2006）：閉校 H21（2009）：山村都市交流センターささまオープン
特徴	<p>●施設内容：宿泊施設、研修室、調理室、浴室、体育館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・笹間地区の自然を活かした生活体験学習やスポーツ・文化の活動の場として活用されている。宿泊施設のほか、浴室や調理室等、宿泊のための施設が完備されている。</li> <li>・ピザづくり体験（通年）、ヤマメのつかみ取り体験（7月～9月）、流しそうめん（5月～9月）、そば打ち体験（10月～3月）、竹細工体験（通年）、竹飯体験等体験（11月～3月）等の各種体験のほか、2年に1回開催される「ささま国際陶芸祭」の会場としても活用されている。</li> </ul>
運営	企業組合くれば（住民有志+NPO法人）（指定管理）
参考	<a href="https://www.fujinokuni-mura.net/sasama/">https://www.fujinokuni-mura.net/sasama/</a> <a href="https://oi-river.com/blog/3011">https://oi-river.com/blog/3011</a> <a href="https://shizuoka-yellstation.com/pickup/sasama-art">https://shizuoka-yellstation.com/pickup/sasama-art</a>



↑旧笹間小学校校舎（里の物語）



↑配置図（島田市 HP）



↑ピザ焼き体験（里の物語）



↑宿泊施設（里の物語）



↑食堂（里の物語）

⑤遊んで泊まれる小学校 カタショー（静岡県牧之原市・旧片浜小学校）

所在地	静岡県牧之原市片浜 1216-1
アクセス	東名高速道路吉田 IC・牧之原 IC から約 11km
用途地域	都市計画区域（非線引き）
災害時等機能	指定緊急避難場所、指定避難所（津波除く）
施設情報	延床面積：2,895 m <sup>2</sup> （RC、S59）
沿革	H29（2017）：閉校 H30（2018）：遊んで泊まれる小学校 カタショーオープン
特徴	<p>●施設内容：宿泊施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「遊んで泊まれる小学校」をコンセプトとしており、宿泊のほか、体育館や音楽室といった学校ならではの施設を自由に利用できるように開放している。また、利用者向けに謎解き等のイベントも用意している。</li> <li>・子育て支援センター、シルバー人材センターなど地域の団体も利用している。</li> </ul>
運営	株式会社マキノハラボ（賃貸借契約、第1期：7年間（H30～R7）、第2期：10年間（R7～R16））



↑旧片浜小学校校舎（静岡県 HP）



↑体育館（カタショーHP）



↑音楽室（カタショーHP）



↑食事スペース（カタショーHP）

⑥青少年宿泊施設 やまびこ荘（静岡県賀茂郡西伊豆町・旧大沢里（おおそり）小学校）

所在地	静岡県賀茂郡西伊豆町大沢里 150
アクセス	—
用途地域	都市計画区域外
災害時等機能	指定避難所
施設情報	敷地面積：4,246.00 m <sup>2</sup> 延床面積：1,009.00 m <sup>2</sup> （木造、S40）
沿革	閉校後、地域住民により大沢里小学校校舎存続の強い要望があり、山村振興に資する宿泊施設として改装した。 ＜閉校後の流れ＞ S47（1972）：閉校 S51（1976）：青少年宿泊施設 やまびこ荘オープン
特徴	●施設内容：宿泊施設、温泉、バーベキュー施設、調理室、食道 ・宿泊施設のほかに、源泉かけ流しの温泉と、温泉を利用した温水プールがある。
運営	東海ビル保善株式会社（指定管理）
参考	<a href="https://www.ikoyo-nishiizu.jp/yamabiko/">https://www.ikoyo-nishiizu.jp/yamabiko/</a>



↑旧大沢里小学校校舎（やまびこ荘 HP）



↑施設内（静岡県観光協会）



↑客室（やまびこ荘 HP）



↑温泉（やまびこ荘 HP）



↑温水プール（やまびこ荘 HP）



↑バーベキュー施設（やまびこ荘 HP）

⑦FOREST DOOR／ドローンキャンパス【兵庫の空】（兵庫県丹波市・旧神楽小学校）

所在地	兵庫県丹波市青垣町文室 244
アクセス	北近畿豊岡自動車道 青垣 IC から 5.4km
用途地域	—
災害時等機能	避難所
施設情報	敷地面積：11,730 m <sup>2</sup> 校舎面積：1,344 m <sup>2</sup> (RC、S49)、特別教室棟面積：1,206 m <sup>2</sup> (RC、H5)、屋内運動場面積：680 m <sup>2</sup> (RC、S56)
沿革	H29 (2017)：閉校 R2 (2020)：FOREST DOOR オープン
特徴	<b>【FOREST DOOR】 宿泊施設（一棟貸）、ワークスペース、直売所、カフェ</b> ・兵庫県産木材の需要拡大を目的として、木材を使用した1棟貸、丹波産の木材を使用したコワーキングスペースやサテライトオフィス、木材のショールームやカフェ等が整備されているほか、レンタサイクル事業を展開している。 <b>【ドローンキャンパス【兵庫の空】】 ドローンスクール</b> ・体育館でドローンの実技講習を行っており、1泊2日でドローン操縦の資格を取得することができる。
運営	FOREST DOOR：会社フォレスト・ドア（土地建物無償貸与、維持管理費は利用者負担） ドローンキャンパス【兵庫の空】：北陸の空株式会社
参考	<a href="https://satomono.jp/school/28223/30578/">https://satomono.jp/school/28223/30578/</a> <a href="https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000001.000141585.html">https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000001.000141585.html</a> <a href="https://www.kobe-np.co.jp/info/prtimes/202404/c141585_r1.shtml">https://www.kobe-np.co.jp/info/prtimes/202404/c141585_r1.shtml</a>



↑ 宿泊施設（里の物語）



↑ 宿泊施設（里の物語）



↑ コワーキングスペース（里の物語）



↑ 研修室（里の物語）



↑ 木の直売所（里の物語）



↑ 木のショールーム（里の物語）

⑧分校 Stay haruhi（ステイハルヒ）（佐賀県嬉野市・旧吉田小学校春日分校）

所在地	佐賀県嬉野市嬉野町吉田乙 2029
アクセス	嬉野 IC から約 11.9km
用途地域	用途無指定（都市計画区域外）
災害時等機能	—
施設情報	—
沿革	H13（2001）：閉校 H28（2016）：分校 Cafe haruhi（カフェハルヒ）開設（カフェ） R4（2022）：分校 Stay haruhi（ステイハルヒ）開設（グランピング施設）
特徴	<p>●施設内容：グランピング</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分校をリノベーションして、グランピング施設として運営している。地域の団体である「むかし美人の会」と協力しながら、野菜の収穫体験や茶の実油の搾油ワークショップ等の自然体験を行っている。</li> <li>・観光目的で訪れた来訪者とむかし美人の会の関りが自然と生まれている。介護事業者が運営しており、「地域包括ケア」的な視点をもちつつも、あくまで観光を主眼に置き、その結果として地域と観光客のつながりが生まれている。</li> </ul>
運営	むかし美人の会（地域に居住する 60 代以上の集まり、月 1 回の会合やイベント出店を行うほか、農業体験の運営業務に携わる） Happy Care Life 株式会社
参考	<a href="https://project.nikkeibp.co.jp/hitomachi/atcl/study/00116/">https://project.nikkeibp.co.jp/hitomachi/atcl/study/00116/</a> <a href="https://www.asobo-saga.jp/spots/detail/fbcee9cb-7344-4151-ba43-ealb6ae147aa">https://www.asobo-saga.jp/spots/detail/fbcee9cb-7344-4151-ba43-ealb6ae147aa</a> <a href="https://straightpress.jp/20220517/691870">https://straightpress.jp/20220517/691870</a>



↑イベント時の様子（日経BP）



↑共用スペース（日経BP）



↑むかし美人の会（日経BP）



↑グランピング施設（STRAIGHT PRESS）

## 2) オフィス・工場

### ①学校蔵（新潟県佐渡市・旧西三川小学校）

所在地	新潟県佐渡市西三川 1871
アクセス	両津港から車で約 45 分（バス停：西三川から徒歩 5 分）
用途地域	用途無指定（都市計画区域外）
災害時等機能	地区避難場所
施設情報	延床面積：1,200 m <sup>2</sup> （木造、教室数：16）
沿革	2010：閉校 2014：学校蔵オープン
特徴	<p>●施設内容：製造工場、飲食店、宿泊施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旧西三川小学校を酒蔵として活かしている。「酒づくり」を中心として、「学び」、「交流」、「共生」を行うことを主な事業としており、1 週間の酒づくりの体験プログラムや特別授業等、地域内外の交流を創出している。</li> <li>・「発酵×地域食材」をテーマにした学校蔵カフェや Bar、大学と連携した研究室やコワーキングスペースが設けられている。</li> </ul>
運営	尾畑酒造株式会社（佐渡市に賃料を支払い借り受け）
参考	<a href="https://www.obata-shuzo.com/home/gakkogura/">https://www.obata-shuzo.com/home/gakkogura/</a>



↑旧西三川小学校校舎



↑製造工場（離島経済新聞）



↑学校蔵カフェ



↑Bar



↑コワーキング



↑研究室（学校蔵HP）

## ②しずおか海ぶどう LABO（静岡県沼津市・旧内浦小学校）

所在地	静岡県沼津市内浦三津 249-1、249-2
アクセス	伊豆箱根鉄道 田京駅から約 4.8km
用途地域	用途無指定（都市計画区域、市街化調整区域）
災害時等機能	指定緊急避難場所、指定避難所
施設情報	延床面積：3,726 m <sup>2</sup> （内活用範囲：57 m <sup>2</sup> ）
沿革	R2（2020）：閉校 R4（2022）：活用開始
特徴	<p>●施設内容：養殖場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プールを活用し、沼津の海水を使って海ぶどうの養殖を行っている。養殖した海ぶどうは、JAに出荷・販売している。</li> </ul>
運営	Rカンパニー株式会社（賃貸借契約）／施設改修工事は事業者
参考	<a href="https://izu.keizai.biz/headline/1590/">https://izu.keizai.biz/headline/1590/</a>



↑養殖場（しずおか海ぶどう LABO HP）



↑養殖場（朝日新聞）



↑養殖の様子（朝日新聞）

### ③AJIRO MUSUBI（静岡県熱海市・旧網代小学校）

所在地	静岡県熱海市網代 195
アクセス	JR 東日本 伊東線 網代駅から 2.3km
用途地域	第1種中高層住居専用地域(容積率：150% 建ぺい率：60%)
災害時等機能	指定避難所
施設情報	延床面積：4,734 m <sup>2</sup> (RC、S52)
沿革	R3 (2021)：閉校 R6 (2024)：AJIRO MUSUBI オープン
特徴	<p>●施設内容：カフェ、子どもの遊び場、コワーキングスペース、会議室、オフィス、研修室等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1階は開かれた交流スペースとなっており、カフェや図書、子どもの遊び場、レンタル屋台等がある</li> <li>・2階は「南熱海みらい共創センター」として、新たな産業・事業を創出することを目的として、コワーキングスペースや会議室、オフィスとなっている。</li> </ul>
運営	一般社団法人あじろ家守舎（貸借契約）
参考	<a href="https://prt看imes.jp/main/html/rd/p/000000005.000103912.html">https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000005.000103912.html</a> <a href="https://atami.keizai.biz/column/13/">https://atami.keizai.biz/column/13/</a>



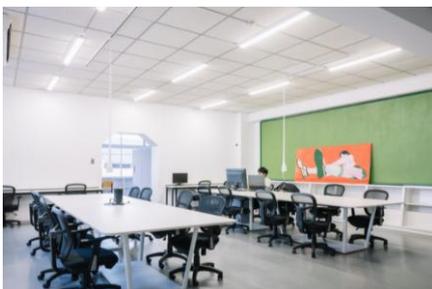
↑1階交流スペース (熱海経済新聞)



↑図書 (AJIRO MUSUBI HP)



↑子どもの遊び場  
(AJIRO MUSUBI HP)



↑コワーキングスペース  
(AJIRO MUSUBI HP)



↑会議室 (AJIRO MUSUBI HP)



↑オフィス (AJIRO MUSUBI HP)

#### ④土肥集学校（静岡県伊豆市・旧土肥小学校）

所在地	静岡県伊豆市土肥 638
アクセス	伊豆箱根鉄道 修善寺駅から約 27km
用途地域	特定用途制限地域（地域生活地区、都市計画区域内）
災害時等機能	指定緊急避難場所（津波除く）、指定避難場所（体育館）
施設情報	延床面積：3,168.58㎡（校舎、RC、S28）
沿革	H21（2009）：閉校 R3（2021）：土肥集学校オープン
特徴	<p>●施設内容：オフィス、事業所、フィットネスルーム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・月々2万円（税別）～の共益費で職場や店舗として利用できる賃貸教室を運営し、個人事業主の拠点や短期営業所、オフィスやカフェ、ギャラリー等として利用されている。</li> <li>・月3回、プログラミング教室を開催しているほか、スマホ教室や体験型イベント「プレイパーク」、土肥集学校文化祭等を開催している。</li> </ul>
運営	一般社団法人おかえり集学校（公有財産使用賃貸契約）
参考	<a href="https://www.shugakko.or.jp/shugakko/toi">https://www.shugakko.or.jp/shugakko/toi</a>



↑旧土肥小学校校舎（一般社団法人おかえり集学校）



↑貸教室（一般社団法人おかえり集学校）



↑スマホ教室  
（一般社団法人おかえり集学校）



↑土肥集学校文化祭  
（一般社団法人おかえり集学校）



↑プログラミング関連イベント  
（一般社団法人おかえり集学校）

⑤株式会社ナチュラルキッチン 出荷センター・営業所（静岡県伊豆市・旧大東小学校）

所在地	静岡県伊豆市徳永 900
アクセス	
用途地域	用途無指定（都市計画区域内）
災害時等機能	指定緊急避難場所（がけ崩れ・土石流・地滑り、高潮、津波除く）、指定避難場所（体育館）
施設情報	延床面積：1,914.33 m <sup>2</sup> （RC、S59）
沿革	H22（2010）：閉校 H26（2014）：校舎の賃借開始
特徴	<p>●施設内容：みそ工場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健室を味噌製造室として、教室を味噌貯蔵庫（熟成庫）として利用している。</li> <li>・既存の伊豆製造工場から5 km程度、平地にあり広大な敷地（グラウンド）があることから参入を決定した。</li> <li>・バーベキュー大会や納涼会等のイベント開催や、小学校の社会科見学受入等、地域との関わりを創出している。</li> </ul>
運営	株式会社ナチュラルキッチン（土地・建物の賃貸借契約）
参考	<a href="https://naturalkitchen.co.jp/nk-033/">https://naturalkitchen.co.jp/nk-033/</a> <a href="https://naturalkitchen.co.jp/nk-054/">https://naturalkitchen.co.jp/nk-054/</a> <a href="https://izu.keizai.biz/headline/686/">https://izu.keizai.biz/headline/686/</a>



↑旧大東小学校校舎（(株)ナチュラルキッチン 資料）



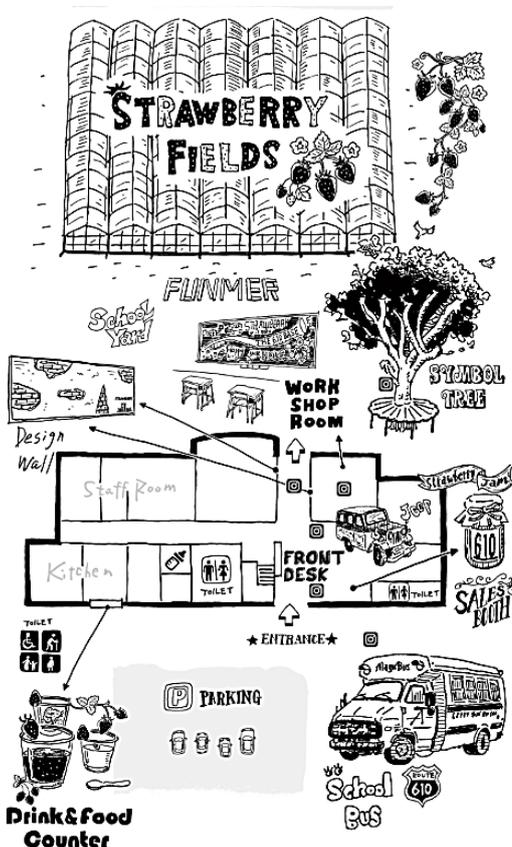
↑貯蔵庫（(株)ナチュラルキッチン HP）

⑥養父市6次産業化支援センター（兵庫県養父市・旧建屋小学校）

所在地	兵庫県養父市建屋 583-2
アクセス	JR 西日本 播但線 青倉駅から約 12.3km
用途地域	用途無指定（都市計画区域外、全域用途無指定）
災害時等機能	—
施設情報	延床面積：1106.98 m <sup>2</sup> （3階床面積除く）（RC造、3階）
沿革	H17（2005）：閉校 H29（2017）：養父市6次産業化支援センターオープン
特徴	<p>●施設内容：オフィス、シェアオフィス、会議室</p> <p>・市内の農林水産物を活用して6次産業化に取り組む事業者や、市内農林漁業関連の事業者の入居を想定したオフィスと、1日単位で利用できるシェアオフィスがあり、入居者には養父市内で本格的操業を行うまでの総合的なサポートを行っている。</p>
運営	やぶパートナーズ株式会社（指定管理）

⑦THE 610 BASE (京都府福知山市・旧中六人部 (なかむとべ) 小学校)

所在地	京都府福知山市大内 1767
アクセス	JR 福知山線 丹波竹田駅から 5.0km
用途地域	用途無指定 (都市計画区域内・市街化調整区域) ※地区計画区域
災害時等機能	広域避難所
施設情報	延床面積：2,786 m <sup>2</sup>
沿革	平成 24 年度からの 9 年間で、27 校あった小学校施設のうち 16 校の廃校が発生した。株式会社京都銀行、京都北都信用金庫と連携協定を結び、「廃校マッチングツアー」を実施し、16 校のうち 10 校が活用されている。 <b>&lt;閉校後の流れ&gt;</b> H30 (2018) : 閉校 R2 (2020) : THE 610 BASE オープン
特徴	●施設内容：イチゴ農園、カフェ、ビール醸造所 ・校庭に 7 棟のビニールハウスをつなげた 2,142 m <sup>2</sup> の栽培施設を建設しており、ハウス内は IoT 化され、温度や湿度が記録されている。12 月～5 月にかけてはイチゴ狩りを行っているほか、カフェや農作物の販売、ジャムづくりや農業体験のワークショップ、マルシェ等も行ってる。
運営	井上株式会社 (賃貸借契約)
参考	<a href="https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/2303/regeneration10.html">https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/2303/regeneration10.html</a> <a href="https://jichitai.works/article/details/2820">https://jichitai.works/article/details/2820</a>



↑全体像 (THE 610 BASE HP)



↑校舎+校庭を活かしたハウス (農林水産省)



↑視聴覚室を活かしたカフェ (農林水産省)



↑ワークショップ (農林水産省)

⑧大浜スイーツアカデミー（香川県三豊市詫間町・旧大浜小学校）

所在地	香川県三豊市詫間町大浜船越甲 1633 番 1
アクセス	JR 予讃線 詫間駅から約 8.8km（バス停：地域交流館荘内から徒歩 1 分）
用途地域	用途無指定（都市計画区域外）
災害時等機能	避難場所等指定なし
施設情報	敷地面積：20,875 m <sup>2</sup> 延床面積：2,534 m <sup>2</sup> （校舎：2,257 m <sup>2</sup> ）
沿革	R2（2020）：閉校 R5（2023）：株式会社本気モードが一般競争入札で落札（→2023.4 に所有権移転） 大浜スイーツアカデミーをオープン R6（2024）：MOZAIK ストアー大浜をオープン
特徴	<p>●施設内容：製造工場、オフィス、店舗</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旧大浜小学校校舎を改修し、地元の果物等を使用したチョコレートや焼菓子等の製造を行うための作業場や倉庫、オフィスとして活用しているとともに、体育館入口フロアを改装して、直売店（MOZAIK ストアー大浜）を運営している。</li> <li>・直売店では、自社製品以外に、日替わりで納入される弁当や総菜のほか、パンや調味料、駄菓子、地元産の野菜などを販売している。地元住民の積極的な雇用や住民参加のイベント企画等にも取り組んでいる。</li> </ul>
運営	株式会社本気モード（所有権取得）
参考	四国新聞： <a href="https://www.coolkagawa.jp/news/entry-4154.html">https://www.coolkagawa.jp/news/entry-4154.html</a>



↑旧大浜小学校校舎（広報みとよ 19/5）



↑製造工場（四国新聞・2024/11/29）



↑直売店 MOZAIK ストアー大浜  
（三豊市観光交流局）



↑オフィス（広報みとよ 24/11）



↑直売店 MOZAIK ストアー大浜（三豊市観光交流局）

### 3) 住宅

#### ①松戸市市民交流会館（千葉県松戸市・旧新松戸北小学校）

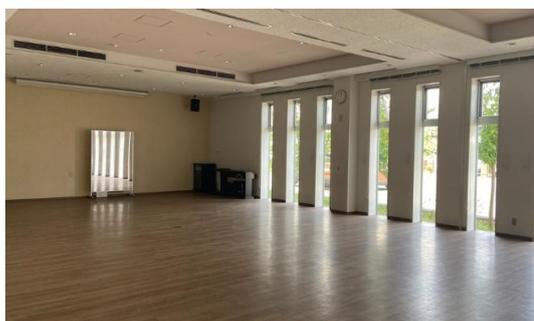
所在地	松戸市新松戸7丁目192-1
アクセス	JR武蔵野線 南流山駅から約1.1km
用途地域	第1種中高層住居専用地域
災害時等機能	避難場所、指定避難所
施設情報	敷地面積 13,372 m <sup>2</sup> （うち公共施設面積7,078.3 m <sup>2</sup> ） 延床面積 約2,400 m <sup>2</sup> （RC）
沿革	H17（2005）：閉校 H28（2016）：松戸市市民交流会館オープン
特徴	<p>●施設内容：宅地、市民交流スペース、子どもの遊び場等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校跡地の敷地約半分（7,072 m<sup>2</sup>）を市民交流会館用地として利用し、残り半分（6,300 m<sup>2</sup>）は民間企業に売却し、戸建て住宅用地として利用されている。</li> <li>・市民交流会館には、防災（災害時の避難場所）、市民の活動拠点（ホールや会議室）、憩い（市民交流コーナー）、子どもを育む（子どもゾーンや音楽スタジオ）、学ぶ（自習室）、スポーツ（屋内外の運動場）の6つの機能が含まれている。</li> </ul>
運営	事業者：シダックス大新東ヒューマンサービスグループ 指定管理者：東京ドームグループ
参考	<a href="https://project.nikkeibp.co.jp/atclppp/15/433782/082100449/">https://project.nikkeibp.co.jp/atclppp/15/433782/082100449/</a> <a href="https://www.matsudo.edokenhouse.com/public/cultural-facility/matsudo-smile-w429-20230915/">https://www.matsudo.edokenhouse.com/public/cultural-facility/matsudo-smile-w429-20230915/</a>



↑市民交流会館（松戸市HP）



↑市民交流コーナー（株式会社エドケンハウス）



↑多目的ホール（株式会社エドケンハウス）



↑乳幼児プレイスペース（株式会社エドケンハウス）

## ②那須まちづくり広場（栃木県那須郡那須町・旧朝日小学校）

所在地	栃木県那須郡那須町豊原丙 1340
アクセス	東北縦貫自動車道 那須高原スマート IC から約 1.6km JR 東北本線 黒田原駅から約 5.5km
用途地域	—
災害時等機能	指定避難所
施設情報	敷地面積 13,200 m <sup>2</sup> 延床面積 校舎：3,300 m <sup>2</sup>
沿革	H29（2017）：閉校 R3（2021）：活用開始
特徴	<p>●施設内容：宅地、飲食店等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>校舎は、1階はコミュニティカフェや店舗、講演会やイベントができる交流ホール等の機能が入り、2階は事務所やゲストハウス、セーフティーネット住宅13室を整備している。</li> <li>校庭には、「ひろばの家」として、高齢者や子育て世帯、移住検討中の方向けの住宅のほか、サービス付き高齢者向け住宅が整備されている。</li> </ul>
運営	那須まちづくり株式会社（有償貸与）
参考	<a href="https://xtech.nikkei.com/atcl/nxt/column/18/03135/031800002/">https://xtech.nikkei.com/atcl/nxt/column/18/03135/031800002/</a>



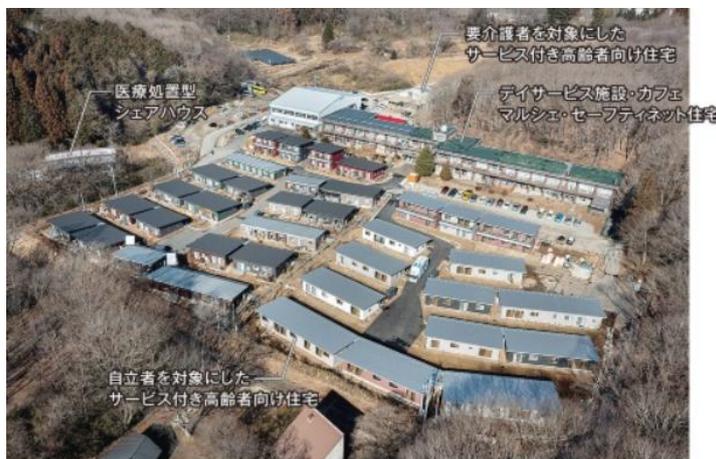
↑旧朝日小学校校舎  
(那須まちづくり広場 HP)



↑サービス付き高齢者向け住宅  
(那須まちづくり広場 HP)



↑高齢者向け住宅 (那須まちづくり広場 HP)



↑全体 (日経クロステック)



↑カフェ (栃木県 HP)



↑店舗 (那須まちづくり広場 HP)

③大田口テラス（高知県長岡郡大豊町・旧大田口小学校）

所在地	高知県長岡郡大豊町船戸
アクセス	JR 四国 土讃線 大田口駅から約 190m
用途地域	
災害時等機能	—
施設情報	—
沿革	H26（2014）：閉校 H30（2018）：活用開始
特徴	<p>●施設内容：コミュニティスペース、住宅</p> <p>・1階は一部子ども教室と、地域住民やNPO法人のコミュニティ施設として転用し、2、3階部分を家族向け住宅と単身世帯向け住宅に改修した。グラウンドは、地域の運動会ができるスペースを確保しつつ、駐車場を配置している。</p>
運営	株式会社イーエスエスに貸与（定期賃貸借契約 改修費：2億円（うち自治体負担：約0.8億円）
参考	<a href="https://www.daiwahouse.co.jp/tochikatsu/souken/business/column/clm53-16.html">https://www.daiwahouse.co.jp/tochikatsu/souken/business/column/clm53-16.html</a>

## 4) 子ども・子育て世帯向け施設

### ①小堅コミュニティセンター、地域のあそびば&まなびば こがたランド (山形県鶴岡市・旧小堅小学校)

所在地	山形県鶴岡市堅苔沢字淵ノ上 334
アクセス	JR 羽越本線 五十川駅から約 3.4km (バス停：鶴岡あつみ温泉線 中波渡から徒歩 6 分)
用途地域	用途無指定 (都市計画区域外)
災害時等機能	指定緊急避難場所、指定避難場所
施設情報	敷地面積：8,417 m <sup>2</sup> 延床面積：1,993.77 m <sup>2</sup> (竣工：1977 年、RC 造)※小堅コミュニティセンター部分のみ
沿革	H27 (2015)：閉校 (事業費…2 億 5,840 万円) R3 (2021)：小堅コミュニティセンター開設 R5 (2023)：地域のあそびば&まなびば こがたランド始動
特徴	<p>●施設内容：コミュニティセンター、子どもの学び場・遊び場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旧小堅小学校校舎を改修し、小堅コミュニティセンターと子どもの学び場・遊び場として活用している。</li> <li>・地域のあそびば&amp;まなびば こがたランドは、木の遊具を設置したアクティブスペース、工作室、地域住民が持ち寄った本を置いた「コガタランドブンコ」等があり、地域住民のボランティアにより、月 2 回ほど運営している。1 日で 100～150 名が集まっている。</li> </ul>
運営	小堅コミュニティセンター：小堅地区自治振興会 (指定管理) 地域のあそびば&まなびば こがたランド：小堅地区自治振興会未来創造事業部 (運営)
参考	荘内日報：https://www.shonai-nippo.co.jp/cgi/ad/day.cgi?p=2021:04:03:10336 荘内日報：https://www.shonai-nippo.co.jp/cgi/ad/day.cgi?p=2023:05:02:11944 https://newsdig.tbs.co.jp/articles/tuy/705975?display=1 https://shonai2.fun/openclose-oz-20230519/



↑校舎・小堅コミュニティセンター (荘内日報)



↑こがたランド配置図 (© ショーナイツ!!)



↑アクティブスペース (こがたランド HP)

↓工作室(こがたランド HP)

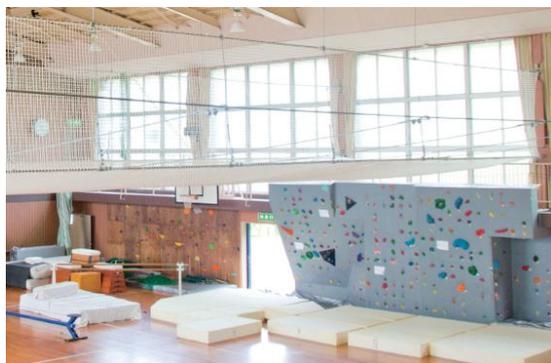


↓コガタランドブンコ (こがたランド HP)



## ②あそべる廃校！ういこっちゃんね。(三重県いなべ市・旧中里小学校)

所在地	三重県いなべ市藤原町上相場 828
アクセス	三岐鉄道三岐線 西藤原駅から約 4.2 k m
用途地域	用途無指定（都市計画区域外）
災害時等機能	—
施設情報	延床面積：3349.56 m <sup>2</sup> （1965）
沿革	H29（2017）：閉校 R1（2019）：カフェオープン R2（2020）：遊び場開設 R5（2023）：郷土資料館開館
特徴	<p>●施設内容：遊び場、カフェ、郷土資料館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域おこし協力隊が体育館を活用した遊び場と、旧校舎を活用したカフェを開設した。体育館やグラウンドを活用したイベント等も行っている。</li> <li>・令和5年には、郷土資料館が旧校舎に移転した。</li> </ul>
運営	地域おこし協力隊（ういこっちゃんね）
参考	<a href="https://otonamie.jp/?p=64402">https://otonamie.jp/?p=64402</a> <a href="https://www.chunichi-mie-sc.co.jp/homenews_headline/453">https://www.chunichi-mie-sc.co.jp/homenews_headline/453</a>



↑遊び場（いなべ市情報誌「Link」）



↑カフェ（中日三重サービスセンター）



↑郷土資料館主催のイベント（郷土資料館だより）



↑郷土資料館主催のイベント（郷土資料館だより）

## 5) 福祉施設

### ① デイサービス ももとせ学校 (埼玉県秩父郡皆野町・旧金沢小学校)

所在地	埼玉県秩父郡皆野町金沢 2642
アクセス	秩父鉄道 野上駅から約 5.3km
用途地域	用途無指定 (都市計画区域外)
災害時等機能	指定なし
施設情報	延床面積：1,597 m <sup>2</sup> (竣工：1977年)
沿革	H25 (2013)：閉校 H28 (2016)：活用開始
特徴	<p><b>●施設内容：デイサービス</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旧金沢小学校校舎を改修し、高齢者のデイサービス施設として活用している。「学校に通う」ということをコンセプトとしており、職員が1コマ30分の「授業」や生活リハビリ等を行っている。また、利用者が自ら昼食準備をすることや、「絵手紙」、「グランドゴルフ」、「コーラス」といったクラブ活動等も行っており、利用者の自主的な活動を促している。</li> <li>・利活用検討時に、町は小学校跡地を地元の雇用につなげることに重きを置き、町内外の福祉関係の事業所に活用を打診していた。</li> </ul>
運営	医療法人 彩清会 清水病院グループ (賃貸)



↑授業の様子 (デイサービス ももとせ学校 HP)



↑リハビリ器具 (デイサービス ももとせ学校 HP)

## ②みんなの学校いなしき（茨城県稲敷市・旧あずま南小学校）

所在地	茨城県稲敷市曲淵 3-1
アクセス	JR 東日本 成田線 下総神崎駅から約 6km
用途地域	都市計画区域外
災害時等機能	—
施設情報	延床面積 管理教室棟：951 m <sup>2</sup> （S45、RC、2 階） 特別教室棟：1,457 m <sup>2</sup> （S56、RC、3 階、） 屋内運動場：720 m <sup>2</sup> （S57、S、1 階）
沿革	H29（2017）：閉校 R1（2019）：活用開始
特徴	<p>●施設内容：食堂（就労継続支援 B 型事業）、子どもの学習場所（子どもの第三の居場所事業）、子ども食堂、地域交流イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就労継続支援 B 型の事業の一環として、一般企業などで雇用契約を結んで働くことが困難な障がいのある方が作業を行う「南食堂」を運営している。</li> <li>・障がい児・障がい者支援事業として相談支援を行ったり、認知症本人や支援者が気軽に立ち寄れるカフェイベント等を行ったりしている。</li> <li>・子どもの第三の居場所事業として、子どもの学びや体験機会の創出を行うとともに、子どもの学習支援を行っている。</li> <li>・地域交流事業として、体育館などを活用したイベントや講演会を行っている。</li> </ul>
運営	社会福祉法人 蒼天 （稲敷市と包括的な地域福祉事業の連携に関する協定を締結し、廃校を多世代・多属性交流型の地域生活拠点事業とする「みんなの学校プロジェクト」を開始）
参考	<a href="https://www.hi-hice.jp/ja/organization-overview/about-us/u-toc/">https://www.hi-hice.jp/ja/organization-overview/about-us/u-toc/</a>



↑校舎（社会福祉法人 蒼天 HP）



↑作業の様子（社会福祉法人 蒼天 HP）



↑イベントの様子（社会福祉法人 蒼天 HP）

③フリースクール 真岡（栃木県真岡市・旧東沼小学校）※R7.5 現在、開業に向けて協議中

所在地	栃木県真岡市 657
アクセス	真岡鉄道 寺内駅から約 4.3km
用途地域	用途無指定（都市計画区域内、市街化調整区域）
災害時等機能	指定緊急避難場所・指定避難所
施設情報	敷地面積：17,442.64 m <sup>2</sup> 延床面積：2708.80 m <sup>2</sup> （S55、RC造）
沿革	H30（2018）：閉校 R6（2024）：体育館を活用した取組の開始
特徴	<p>●施設内容：フリースクール</p> <p>・市内で子どもクリニックとフリースクールを運営する医療法人により、フリースクールとしての活用が協議されている。医療法人が運営するクリニックは、年々利用者が増加し、スペースの確保が課題となっていたことから、旧東沼小学校を活用することとなった。現在は、体育館を運動場所として活用しており、家にいる時間が長く運動をあまりしなくなった子どもたちの運動機能向上を図っている。</p>
運営	医療法人大香会（使用貸借契約、5年間、賃料は無料）
参考	<a href="https://www3.nhk.or.jp/lnews/utsunomiya/20240528/1090017631.html">https://www3.nhk.or.jp/lnews/utsunomiya/20240528/1090017631.html</a> <a href="https://www.shimotsuke.co.jp/articles/-/754917">https://www.shimotsuke.co.jp/articles/-/754917</a>

## 6) 防災関連施設

### ① 浜松市防災学習センター（静岡県浜松市・旧北小学校）

所在地	静岡県浜松市中央区山下町 192 番地
アクセス	JR 東海道線 浜松駅から約 2.5km
用途地域	用途無指定（都市計画区域外）
災害時等機能	指定なし
施設情報	延床面積：12,342.9 m <sup>2</sup> （管理面積：4,264.74 m <sup>2</sup> ） 延床面積：1,932.57 平方
沿革	H29（2017）：閉校 H30（2018）：活用開始
特徴	<p>●施設内容：防災学習・体験、講座室、多目的ホール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>旧北小学校の一部を改修して、防災に関する知識の普及及び啓発の拠点として、災害に関する展示や防災のための情報提供を行っている。</li> <li>講座室や多目的ホールは、防災研修、防災講座、展示会など、「防災に関する活動の推進を図る目的」での活動を行う場所として利用することができる。</li> </ul>
運営	遠鉄アシスト・ぴっぴ共同事業体（指定管理、5年間） （遠鉄アシスト株式会社、認定NPO法人はままつ子育てネットワークぴっぴ）



↑校舎



↑展示内容

(浜松市防災学習センター HP)

## ②KIBOTCHA (キボッチャ) (宮城県東松島市・旧野蒜 (のびる) 小学校)

所在地	宮城県東松島市野蒜字亀岡 80 番
アクセス	JR 仙石線 野蒜駅から 0.65 km
用途地域	準工業地域 (建ぺい率 60%、容積率 200%)
災害時等機能	指定緊急避難場所
施設情報	敷地面積：約 9,310 m <sup>2</sup> 延床面積：約 2,500 m <sup>2</sup> (RC 造、3 階)
沿革	H23 (2011)：東日本大震災後、鳴瀬総合支所や仮設校舎を利用 H28 (2016)：野蒜小学校と宮戸小学校が統合 (→宮野森小学校へ) H30 (2018)：こども未来創造校 KIBOTCHA オープン
特徴	<p>●施設内容：宿泊施設、研修室、入浴施設、会議室、子どもの屋内遊び場、飲食店</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災体験型学習施設として、子ども向け防災教育キャンプや法人向けの防災研修等を提供しており、宿泊施設や大浴場等が備わっている。また、ワーケーションやグランピング、海が近い環境を活かした漁師体験やシーカヤック体験等のアクティビティも充実し、防災と観光の視点から事業を展開している。</li> <li>・農業体験ができる「NOBIRU 農園」や地域の特産品である鳴瀬かきを活用したイベント等、地域密着型の運営にも注力している。</li> </ul>
運営	貴凜庁株式会社※ (2017 年～10 年間校舎・敷地無償貸与) ※自衛隊 OB 等による組織 改修事業費：3 億 2 千万円 (6 割県補助)
参考	<a href="https://hibishinbun.com/news/?a=7972">https://hibishinbun.com/news/?a=7972</a>



↑施設外観 (東松島市 HP)

### ↓防災学習の様子

(一般社団法人東北観光推進機構 HP)



### ↓シアタースペース (貴凜庁資料)



↑宿泊施設 (貴凜庁資料)



↑入浴施設 (貴凜庁資料)



↑レストラン (貴凜庁資料)

## 7) 文化施設

### ①ふじのくに地球環境史ミュージアム（静岡県静岡市・県立静岡南高校）

所在地	静岡県静岡市駿河区大谷 5762
アクセス	JR 東海道本線 東静岡駅から 5.3km
用途地域	用途無指定（都市計画区域内、市街化調整区域）
災害時等機能	－
施設情報	延床面積：ミュージアム…9,335 m <sup>2</sup> （RC、S58）、体育館…2,577 m <sup>2</sup> （RC、S59）
沿革	H25（2013）：閉校 H28（2016）：ふじのくに地球環境史ミュージアムオープン
特徴	<p>●施設内容：博物館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「人と自然に関する歴史を振り返り、これからの豊かな未来の在り方を考える博物館」である。90万点を超える収蔵資料の中から厳選した約3千点の動植物や化石などの標本を展示している。</li> <li>・展示室のほか、収蔵室や、トイレをリノベーションした解剖室がある。また、研究員室や実験室等、視聴覚室や図書館等、既存施設をそのまま利用している部屋もある。</li> </ul>
運営	<p>NPO 法人 静岡県自然史博物館ネットワークとの連携を図りつつ、各業務においては業務委託等を通じて運営している。</p> <p>地域の研究者や地域企業、学生、市民等がミュージアムインタープリター（展示交流員）やミュージアムサポーター（ボランティア）として積極的に参画できるよう仕組みを構築している。</p>
参考	<a href="https://www.fujimu100.jp/museum/renovation/">https://www.fujimu100.jp/museum/renovation/</a>



↑ 県立静岡南高校校舎（静岡県 HP）



↑ 展示室（静岡県 HP）

②南アルプスユネスコエコパークミュージアム（静岡県静岡市・旧井川小学校）

所在地	静岡県静岡市葵区井川708-1
アクセス	大井川鉄道井川線 井川駅から4.6km
用途地域	都市計画区域外
災害時等機能	指定避難所、地震緊急避難場所
施設情報	敷地面積：10,736.23㎡ 延床面積 校舎：1372.7㎡（S49、RC造、3階）、体育館：537.2㎡（S50、RC、1階）
沿革	H28（2016）：井川小学校閉校 R7（2025）：活用開始
特徴	<p>●施設内容：展示室、レンタルルーム、レンタルスペース（体育館）、E-bike レンタル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南アルプスの自然を紹介するシアターや井川地域の歴史文化を伝える展示室として利用されている。</li> <li>・レンタルルーム1室、そば打ち体験ができる体験工房スタジオ、井川地域特有の食材を使ったレストランがある。</li> </ul>
運営	株式会社FIEJA （貸し付け基準金額…土地：3,253,077円/年（税抜）、建物：9,895,837円/年（税抜）※参考：募集要項）
参考	<a href="https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000026.000145322.html">https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000026.000145322.html</a> <a href="https://www.mi-museum.jp/m-i-%E6%96%BD%E8%A8%AD%E7%B4%B9%E4%BB%8B">https://www.mi-museum.jp/m-i-%E6%96%BD%E8%A8%AD%E7%B4%B9%E4%BB%8B</a>



↑校舎（朝日新聞）



↑展示室



↑シアター

（南アルプスユネスコエコパークミュージアム）

### ③静岡県埋蔵文化財センター（静岡県静岡市・旧静岡県立庵原高等学校）

所在地	静岡県静岡市清水区蒲原 5300-5
アクセス	JR 東海道本線 新蒲原駅から約 2.1km
用途地域	第1種住居地域
災害時等機能	—
施設情報	延床面積 校舎：10,797 m <sup>2</sup> (S56、RC) ※グラウンドは「トリアルパーク蒲原」として静岡市が活用 (R4～)
沿革	H25 (2013)：閉校 H28 (2016)：静岡県埋蔵文化財センターが旧庵原高校に移転
特徴	●施設内容：文化財展示、保管庫等 ・文化財の展示のほか、収蔵庫や保管庫として活用されている。火起こし体験や織物体験といった、文化財を活かした体験授業や出前授業を行っているだけでなく、用具貸出も受け付けている。
運営	静岡県
参考	<a href="https://www.smaibun.jp/">https://www.smaibun.jp/</a>



↑旧静岡県立庵原高等学校校舎（静岡県埋蔵文化財センターHP）



↑展示（静岡県埋蔵文化財センターHP）



↑体験の様子（静岡県埋蔵文化財センターHP）

④大月町長期滞在複合施設「COSA」（高知県幡多郡大月町・旧小才角（こさいつの）小学校）

所在地	高知県幡多郡大月町小才角 350
アクセス	土佐くろしお鉄道宿毛線 宿毛駅から約 27km 大月役場からバスで 30 分程度
用途地域	－
災害時等機能	－
施設情報	－
沿革	H13（2001）：閉校 R5（2023）：オープン（オープン前から住民向け見学会や映画祭、ワークショップ等を開催）
特徴	<p>●施設内容：コミュニティスペース、展示室、制作スペース、シェアオフィス、宿泊用個室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町営の文化交流教育施設で、クリエイターや研究者、学生が滞在し、制作や研究に取り組めるような施設となっている。地域にも開かれており、展示会やワークショップ等も行っている。</li> <li>・1 階はコミュニティスペースとデッサン・展示室があるほか、調理や食事ができる飲食スペース、シャワーやランドリー等、イベントや滞在に必要な施設が整っている。</li> <li>・2 階は宿泊施設（個室、大部屋）のほかに、制作スペースやシェアオフィスがある。</li> </ul>
運営	大月町
参考	<a href="https://kochi-iju.jp/other/details.html?c_id=770&amp;type=">https://kochi-iju.jp/other/details.html?c_id=770&amp;type=</a> <a href="https://www.gurutto-mama-kochi.com/guruttomo/nozomi/news/news-16501.html">https://www.gurutto-mama-kochi.com/guruttomo/nozomi/news/news-16501.html</a>



↑校舎 (COSA HP)



↑ワークショップの様子 (COSA HP)



↑展示の様子 (高知県移住ポータルサイト)



↑宿泊用個室 (ぐるっとママ高知)



↑2階 (COSA HP)

## 8) スポーツ施設

### ① いいづなコネクト WEST (長野県上水内郡飯綱町・旧牟礼西小学校)

所在地	長野県上水内郡飯綱町大字川上 1535
アクセス	しなの鉄道 北しなの線 牟礼駅から 4.3km (バス停：野村上から徒歩 2 分)
用途地域	用途無指定 (都市計画区域内・区域区分なし)
災害時等機能	指定緊急避難場所、指定避難所、要配慮者利用施設
施設情報	延床面積：4898.5 m <sup>2</sup> (RC 造、S 造、1975 年)
沿革	平成 30 年に牟礼東小学校・牟礼西小学校・三水第一小学校・三水第二小学校の 4 校が閉校し、そのうち牟礼西小学校を「いいづなコネクト WEST」、三水第二小学校跡地を「いいづなコネクト EAST」として活用している。 <b>&lt;閉校後の流れ&gt;</b> H30 (2018) : 閉校 R2 (2020) : いいづなコネクト WEST オープン
特徴	<b>●施設内容：体育館、サッカー場、フィットネスルーム、コワーキングスペース、飲食店、貸会議室</b> ・「自然・スポーツ・健康」をテーマとしており、スタジオや人工芝のサッカー場が整備されているほか、フィットネスジムやリハビリテーション施設、整体といった、スポーツや健康に特化した施設が入居している。宿泊施設やシャワー付き更衣室、キッチンがあり、合宿等でも利用が可能となっている。 ・食堂や生活雑貨・日用品を扱う店舗、貸会議室等、地域住民も利用することができる施設が備わっている。また、地元のサッカーチームとのイベント等も行っている。
運営	株式会社カンマッセいいづな (指定管理)
参考	<a href="https://iizuna.jp/iicone-west/">https://iizuna.jp/iicone-west/</a> <a href="https://satomono.jp/school/20590/28153/">https://satomono.jp/school/20590/28153/</a>



↑旧牟礼西小学校校舎 (里の物語)



↑スポーツジム (里の物語)



↑コワーキングスペース (里の物語)



↑食堂 (里の物語)



↑店舗 (いいづなコネクト WEST)



↑会議室 (里の物語)

②池田町立クライミングウォール（福井県池田町・旧池田第三小学校）

所在地	福井県今立郡池田町菅生 23-42
アクセス	JR 武生駅から約 18 km
用途地域	
災害時等機能	指定緊急避難場所、指定避難所
施設情報	
沿革	<p>&lt;閉校後の流れ&gt;</p> <p>H23（2011）：閉校</p> <p>H28（2016）：池田農村合宿交流施設 農村 de 合宿キャンプセンターオープン（校舎）</p> <p>H30（2018）：池田町立クライミングウォールオープン（体育館）</p>
特徴	<p>●施設内容：【体育館】クライミングウォール</p> <p>【校舎】宿泊施設、研修室、食堂</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館では、3種類のクライミングウォールが利用できる。</li> <li>・校舎は合宿場として利用され、宿泊室（全16室）、各教室（音楽スタジオ、学習室、調理室）がある。食堂があり、10名以上の団体を対象として、地元のグループ「白いかっぽうぎ」が食事を提供している。</li> <li>・グラウンドも利用可能であり、ナイター設備がある。また、「あそびばプロジェクト」として、グラウンド及び周辺で自然を活かした体験や観察会が行われている。</li> </ul>
運営	株式会社まち UP いけだ（指定管理）
参考	<p><a href="https://iizuna.jp/iicone-west/">https://iizuna.jp/iicone-west/</a></p> <p><a href="https://satomono.jp/school/20590/28153/">https://satomono.jp/school/20590/28153/</a></p>



↑クライミングウォール  
（農村 de 合宿キャンプセンター）



↑宿泊施設（農村 de 合宿キャンプセンター）



↑食堂  
（農村 de 合宿キャンプセンター）



↑学習室



↑校舎（里の物語）

## 9) その他

### ①さくら咲く学校（静岡県掛川市・旧原泉小学校）

所在地	静岡県掛川市萩間 423 番地
アクセス	新東名高速道路 掛川 IC、森掛川 IC から約 10km
用途地域	—
災害時等機能	広域避難所
施設情報	延床面積 校舎：1,098 m <sup>2</sup> (S43)、屋内運動場：708 m <sup>2</sup> (S58)
沿革	H22 (2010)：閉校 H23 (2011)：活用開始
特徴	<p>●施設内容：ワークスペース等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民が主体となった「地域立」による跡地活用であり、空き教室のテナント貸しや地域イベントの開催、グラウンドや屋内運動場の時間貸し（1年契約）を行っている。地域外から事業者がテナント入居し、アトリエや雑貨店等の活動拠点としている。</li> <li>・リサイクルイベントやさくらまつり、夏まつりや雛飾り点等のイベントも開催している。</li> </ul>
運営	さくら咲く学校管理運営組合（無償貸与、維持運営・改修費は運営団体が負担）
参考	<a href="https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/shokogyoservice/communitybusiness/1040781/1028265.html">https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/shokogyoservice/communitybusiness/1040781/1028265.html</a> <a href="https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/shokogyoservice/communitybusiness/1040780/1028240.html">https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/shokogyoservice/communitybusiness/1040780/1028240.html</a>



↑旧原泉小学校校舎（静岡県 HP）



↑アトリエ（静岡県 HP）



↑夏まつり（静岡県 HP）



↑雛飾り点（アットエス）

## ②浜松市外国人学習支援センター（静岡県浜松市・旧雄踏町役場）

所在地	静岡県浜松市中央区雄踏町宇布見 9611-1
アクセス	JR 東海道本線 舞阪駅から約 1 km 東名高速道路 浜松西 IC から約 8.5km
用途地域	第2種住居地域
災害時等機能	—
施設情報	延床面積 校舎：2,526 m <sup>2</sup> (S46)
沿革	H17（2005）：雄踏町が浜松市に編入 H22（2010）：活用開始
特徴	<p>●施設内容：外国人支援センター、学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1階は浜松市外国人学習支援センターとして、外国にルーツをもつ子どもから大人までの幅広い世代に対して、日本語学習や多文化交流事業等、総合的な学習支援を行っている。</li> <li>・2階はムンド・デ・アグリア学校として、南米系の児童・生徒の学校として利用している。</li> </ul>
運営	浜松市（各種講座は委託）
参考	<a href="https://www.hi-hice.jp/ja/organization-overview/about-us/u-toc/">https://www.hi-hice.jp/ja/organization-overview/about-us/u-toc/</a>



↑旧雄踏町役場校舎 (Google map)